

佐賀県研究成果情報（作成 2019年3月）

[情報名] 肥育前期粗飼料多給により県産種雄牛候補「誠華山」「糸百合」産子の枝肉は優れる

[要約] 「百合茂」を基礎種雄牛として作出された県産種雄牛候補「誠華山」「糸百合」の産子を肥育前期粗飼料多給により肥育すると、枝肉重量・脂肪交雑ともに県平均値を大きく上回る。

[キーワード] 黒毛和種肥育牛、誠華山、糸百合

[担当] 上場営農センター・研究部・畜産・果樹研究担当

[連絡先] (0955)82-1930 uwabaeinousenta@pref.saga.lg.jp

[分類] 技術者参考

[部会名] 上場営農専門部会

[専門] 飼育管理

[背景・ねらい]

佐賀牛の更なる生産振興を図るため、高能力の県産種雄牛作出が求められている。そこで、「百合茂」を基礎種雄牛として作出された県産種雄牛候補「誠華山」「糸百合」の産子を、肥育前期粗飼料多給により肥育し、「誠華山」「糸百合」の産肉能力を明らかにする。



[成果の内容]

1. 発育良好な「誠華山」産子・「糸百合」産子（表1）に、肥育前期は良質乾草を飽食させながら濃厚飼料給与量を毎月1~1.5kg増給して飼養管理すると、枝肉重量は県平均値を大きく上回る（表2）。
2. 脂肪交雑も県平均値を大きく上回り、「佐賀牛。」（肉質等級が4等級以上、かつ脂肪交雑のBMS No. が7以上のもの）の肉質レベルを満たす（表2）。
3. 「誠華山」産子・「糸百合」産子は、下記の飼料給与計画に基づいて給与し肥育中期に十分量の濃厚飼料を採食させると（図1）、血中ビタミンA濃度を適切にコントロールできる（図2）。

[成果の活用面・留意点]

飼料給与計画	(kg/頭・日)									
	肥育前期					肥育中期			肥育後期	
肥育月齢（月）	1	2	3	4	5	6	7	8~13	14~20	
肥育前期用配合飼料	3	4	5	6.5	8	4				
肥育中期用配合飼料						4	9	飽食		
肥育後期用配合飼料									飽食	
オーツヘイ	4.5	4	3.5	2						
ヘイキューブ	1	1	1	0.5						
稲わら			0.5	1		← 飽食 →				

1. 粗飼料については、肥育前期の4か月間は飼料給与計画量を目安として良質粗飼料を飽食とし、肥育5か月目からはわら飽食とした。
2. 濃厚飼料は肥育前期に1~1.5kg/月/頭のペースで増給し、肥育中期以降は個体毎の採食能力に応じて最大給与量まで増給した。
3. 肥育前期用配合飼料から中期用配合飼料への切替は肥育6ヶ月目に、中期用配合飼料から後期用配合飼料への切替は肥育14ヶ月目に行った。
4. ルーム内の急激な環境変化を抑えるため、濃厚飼料の増給や切替は4回/月以上に分けて段階的に行った。
5. 肥育前期の粗飼料摂取量が多ければ、中期以降の濃厚飼料摂取量も多くなる傾向がみられた。そのため、粗飼料を十分摂取できるように肥育前期の濃厚飼料は制限給与とする。

[具体的なデータ]

表1 肥育開始時及び終了時における体重等

	肥育開始時	肥育開始時			出荷時		
		開始月齢 (ヶ月)	体重 (kg)	DG (kg/日)	出荷月齢 (ヶ月)	体重 (kg)	DG (kg/日)
誠華山 去勢産子 (n=4)		9.2	332	1.19	28.2	836	0.87
糸百合 去勢産子 (n=4)		9.2	332	1.15	28.2	851	0.91
誠華山 雌産子 (n=2)		9.0	277	1.01	28.7	754	0.80
糸百合 雌産子 (n=1)		9.3	318	1.13	29.0	883	0.94

注) 調査した検定牛のうち糸百合雌産子1頭は肥育日数が短かった(498日)ため、データから除外した

表2 枝肉成績

	枝肉重量 (kg)	胸最長筋 面積(cm <sup>2</sup> )	ばら厚 (cm)	皮下脂肪 厚 (cm)	枝肉成績					
					歩留 基準値	脂肪交雑 BMS No.	BCS	光沢	締まり	きめ
誠華山 去勢産子	559.3	74.8	9.3	2.9	75.8	10.3 (9, 10, 11, 11)	3.0	5.0	5.0	5.0
糸百合 去勢産子	560.0	71.3	8.6	2.4	75.3	8.8 (7, 8, 10, 10)	3.5	4.8	4.8	4.8
H29県平均 去勢	499.3	63.3	8.0	2.5	74.5	7.3	3.7		4.3	4.5
誠華山 雌産子	491.0	62.0	8.1	4.5	72.7	8.0 (8, 8)	3.0	5.0	5.0	5.0
糸百合 雌産子	555.5	76.0	7.9	3.8	74.2	9.0 (9)	4.0	5.0	5.0	5.0
H29県平均 雌	445.2	61.1	7.7	3.1	74.2	6.7	3.9		4.1	4.3

注) 県平均値：独立行政法人家畜改良センター・肉用牛改良情報活用協議会調べ

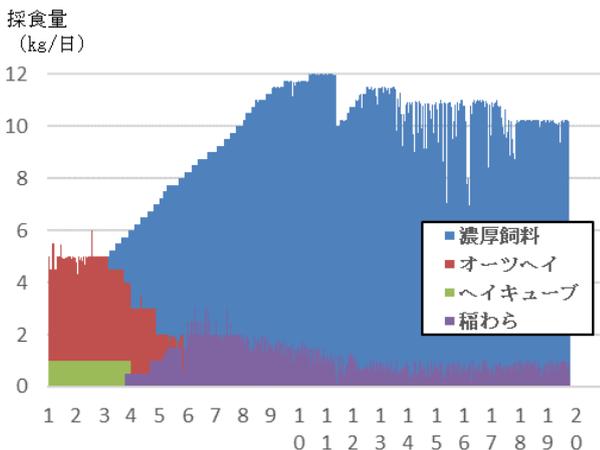


図1 「糸百合」去勢産子採食量の事例 (肥育月齢(ヶ月))

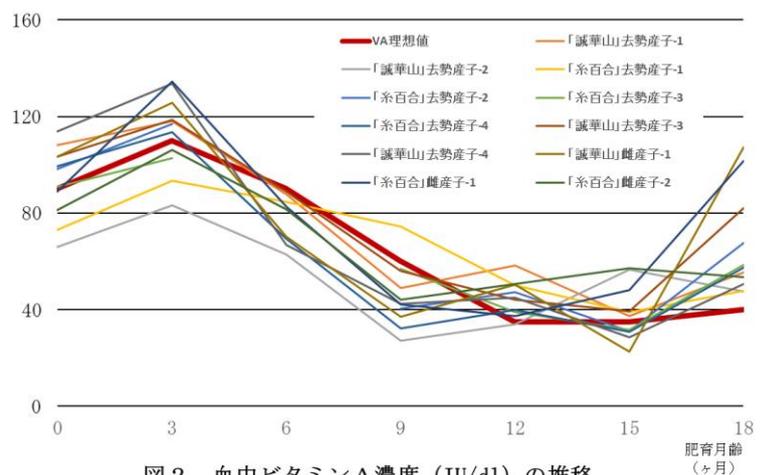


図2 血中ビタミンA濃度 (IU/dl) の推移 (肥育月齢(ヶ月))

[その他]

研究課題名：肉用牛改良増殖推進事業（第17期種雄牛候補「誠華山」「糸百合」の現場後代検定）

予算区分：県単

研究期間：2017年度～2018年度

研究担当者：松本裕子、田中義樹、松尾洋一

発表論文：なし